

京都府の教育 ～つながり、創る、京の知恵～

京都府教育委員会では、「京都府教育振興プラン」に基づき、歴史と伝統にはぐくまれたふるさと京都が持つ様々な力を活かし、学校や地域の実情に応じた「京都府ならではの教育」を進めています。

取組 20 地域ぐるみの学校安全体制の整備

- ・警察官OBや防犯の専門家等からなるスクールガードリーダーの学校巡回指導や、学校安全ボランティアによる登下校時のパトロール等、地域社会全体で子どもたちを見守る体制を整備します。
- ・交通安全・防犯の専門家である「通学路安全対策アドバイザー」を派遣し、安全対策への助言を行います。

取組 21 親のための応援塾

就学前の子どもを持つ保護者が、先輩保護者とともに子育ての不安や悩みについて話し合い交流を深めます。PTAが主体となって保護者同士のネットワークづくりを進める京都府独自の取組です。

取組 22 地域社会で子どもたちを包み込む環境の整備

地域の力を活かして学校活動の充実を図る「学校支援地域本部」や、子どもたちの学習活動や体験活動等の充実を図る「京のまなび教室」など、地域社会で子どもたちを包み込みはぐくむ環境を整備します。



取組 23 地域の特色を活かした教育

府内各地域の教育課題に対応するため、教育局では、企業や大学、関係機関と連携し、ふるさとの人材、自然、伝統や文化などの地域の力を活かした取組を展開します。



取組 24 京の遺産を未来に継承

京都府が世界に誇る貴重な文化財を適切に保存し活用を進めるため、保存修理に関する助成や指導を行うとともに、修理現場の公開を通じて京の遺産を後世へ伝えます。また、郷土資料館においては、地域の歴史資料等の収集、調査、展示を行うほか、出前授業や体験事業を実施し、郷土学習を推進します。



取組 1 府立高校生伝統文化学習

京都にゆかりの深い茶道や華道、古典などを通じた伝統文化の学習をすべての府立高校で実施し、伝統文化への関心を高めるとともに、豊かな感性や人を思いやる心をはぐくみます。



取組 3 中学校の学力充実対策

- ・「中1振り返り集中学習『ふりスタ』」により、小学校段階の学習のつまずきの解消を図ります。
- ・「中2学力アップ集中講座」を土曜日等に行うことにより、基礎の徹底や発展学習に取り組み、全体の学力アップを目指します。
- ・退職教員、地域住民や保護者からなる「学力向上サポートチーム」を学力向上拠点校に配置し、地域総ぐるみで中学生の学力向上を図ります。

取組 4 土曜日を活用した教育

土曜日における学校、家庭、地域社会が連携した多様で魅力的な教育活動の実現に向け、昨年度から府内27の小中学校・府立高校で土曜日を活用した教育の実践研究を進めています。今年度は府内全市町(組合)の200を超える学校に取組が広がります。



取組 2 伝統文化の継承



11月1日の古典の日を中心に、古典作品や地域に伝わる昔話などの朗読・暗唱大会を開催し、子どもたちの古典への親しみや関心を高めるとともに、地域の伝統や文化に関する体験活動を通して豊かな人間性をはぐくみます。



京都府の教育の基本理念を実現するための重点目標と各取組の関係一覧

	重点目標	関係する取組
1	質の高い学力をはぐくむ	② ③ ④ ⑤ ⑪ ⑲ ⑳
2	規範意識や人を思いやり尊重する心など、豊かな人間性をはぐくむ	① ② ⑥ ⑫ ⑳ ㉑
3	たくましく健やかな身体をはぐくむ	⑦ ㉑ ㉒
4	一人一人を大切にし、個性や能力を最大限に伸ばす	② ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑯ ㉒
5	社会の変化に対応し、よりよい社会の構築に貢献できる力をはぐくむ	⑪ ⑫ ⑬ ⑲ ㉒
6	学校の教育力の向上を図る	④ ⑤ ⑨ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ㉒
7	安心・安全で充実した教育の環境を整備する	⑱ ⑲ ㉑
8	すべての教育の出発点である家庭教育を支援する	⑯ ㉑
9	地域社会の力を活かして子どもをはぐくむ環境をつくる	④ ⑯ ㉑ ㉒ ㉓
10	生涯学習社会の実現に向けて学習環境を充実させる	㉒ ㉑